

2011.11.21

2011年近畿大会上演作品

作 和歌山県立向陽高等学校演劇部

ジエンガ

キャスト

きよみ……小学6年生
ゆう子……きよみの母(35)
けんじ……きよみの父(36)
徳婆 ……きよみの祖母(74)
千代 ……きよみの叔母(妹)(37)
晶子 ……きよみの叔母(姉)(39)
はるみ……小学6年生(きよみと従姉妹)
きいち……はるみの母(ゆう子の兄嫁)(38)
たけし……橘村村長(48)
中野 ……弁当屋。ヒカリの義母(65)
ヒカリ……老人ホーム勤務(32)
美代 ……祖母の介護(35)
虎子 ……商店のおばさん(57)
カナ ……教師(51)
椿 ……市場のレジ(41)
太郎 ……養鶏場経営(46)
マサル ……農協職員(55)
秀爺 ……(78)
スタッフ
照明
音響

- 1 -

千代と晶子、真剣にジエンガをしている。
徳婆、新聞を読んでいる。

千代 お姉ちゃん、そこ抜いたら危なくない？…あ、違う違う、やっぱりこっちのほうがいいって
…。(騒ぐ)
晶子 うるさいなあ。あんたはいつつもわたしのじゃまばっかりするんやから。ちょっとだまっと
き！
晶子 成功。

2人「おー」などの歓声。

晶子 次、千代の番やで。
千代 わかってるよ。…そういえばお姉ちゃん、あれからどうなったの？
晶子 ……なにが？
千代 あれよあれ、お姉ちゃんにとって今一番関心のあることっていえばあれよ。わかってるくせ
に！
晶子 あんた、わたしの今一番の関心がわかっているの？そうそれはすばらしい！不況に苦しむ日本
国民に幸せはくるのか、ってことやけど、それがどうしたん？
千代 なにとほけてんの？だから、あの人のことよ。
晶子 あーあの人。そのひとは男ですか女ですか、シルブプレ？
千代 いつまでぼけてるのよ。このまえの合コンでお姉ちゃんが気に入った人よ。電話で言っ
た人よ。どうやらまた振られたようね。
晶子 振られたようねって失礼やな。まあ趣味の違い、相性が合わなかったちゅうことやねん。
千代 その人草食系だったんでしょ。
晶子 なんでわかったん？私もベジタリアンやしそこは趣味が一緒やったんやけどなあ。
千代 ……お姉ちゃんお肉大好きじゃない！
晶子 うるさいわ！
千代 40代向けの合コンどっかでやってないの？
晶子 私まだ30代やし！

- 2 -

千代 来週で40でしょ。盛大にお祝いしてあげましょうか！大きなウェディングケーキに祝四〇歳おめでとう！って書いてもらうのはどう？一人で入刀するの。

晶子 (入刀)(シヨック受ける)

千代 昔は合コンのエンターティナーとか呼ばれてたのにね！

晶子 はあ！？何よそれ！？

千代 えっ？ shouldn't の？村中みんな言ってたわよ。晶子がおったら合コンは確実に盛り上がる！でも盛り上がるだけだつて。

晶子 だから幹事ばっかやらされたんや！

千代 やっぱり、そうなんだ！

晶子 そら、番号の交換だけで毎回終わるはずやー！

千代 私は合コンなんてしたことないし、したいとも思わなかったけど、合コンで相手見つかるっていうの、全然ロマンがないと思うのよね。だってそうでしょ。5人なら5人の男を前にして値踏みするわけでしょう。

晶子 当たり前やろ。合コンでカス掴んでたら笑い話にもならんわ。

千代 Aは顔はまあまあだけど、貧乏そうとか、Bはイケメンだけど話が全然弾まないとか。合コンやりまくってるお姉ちゃん見ていて悪い予感してたのよね。

晶子 悪い予感って何よ？

千代 いや、悪くない、悪くない。悪くなくて良い予感かな。でもまあ、お姉ちゃんには腕時計の彼がいるじゃない！

晶子 コウ君？いや、まーあれはー付き合っではないけどー

千代 運命の再会とか、あるんじゃない？

ジェンガ崩れる。

千代 エッ！…不吉！

千代、ジェンガ拾い始める。

晶子 そうゆうあんたはどうなん？

千代 大変よー。習い事の送り迎えとか。

晶子 それだけ？

千代 うん。

晶子 家事は？あんた料理できるようになったん？

千代 あー。

晶子 はっ(鼻で笑う)あんたそれでよう主婦務まってるな！

千代 うちの旦那、最近はやりのイケメンなのよー。

晶子 は？イケメン？あれが？

千代 いや、イケメンはイケメンに違いないけどーそのうえーイ・ク・メ・ンなのよ。育児するメ

ンズ。

晶子 へー。

千代 正月に里帰りしたいって言った時もね(旦那モード)俺は子供と後から行くから先行つと
きなよ。子供の送り迎えは俺がしておくからさ。(おま)て言ってくれたのよー(ハート)ホントいい

旦那！

晶子 ええ旦那やん。

千代 男はやっぱり稼ぎが大事よね。

晶子 贅言言っな！

千代 お姉ちゃん、最近仕事はどうなの？

晶子 まあ好きな仕事やし…楽しいよー

千代 ふーん。

晶子 …そーいやあんたんとこ子供いくつやっただけ？

千代 上が十歳、下は八歳。二人ともやんちゃ盛りで大変なのよ。

晶子 あんたも子供の頃大概やっただん。祭りのたんびに迷子になるし。

千代 ペコポンみかんの祭りのとき？

晶子 そうよ。あ、みんなでホテル見に行ったときかて一人でフラフラってどっかに行ってもて、

真っ暗でなんも見えへんから探すの難儀したんやで。

千代 そうそう蛍について行ったら川に落ちたこともあったわよね。あときはホントに死ぬかと思っただわ。わたし闇が怖くて夜は一人で外に出られなかったんだけど、蛍に誘われて怖さ忘れてしまっただのよね。

晶子 わたしもそうやったわ。ほんまの闇夜って怖かったな。なんて言うん？漆黒の闇やからこそ
蛍の光が綺麗なよなあ。その上に天の川が流れててよ。

千代 そうよね。東京では、天の川どころか星なんて見たこと無いわね。
晶子 今でも蛭、昔みたいにいっぱい舞ってるんかな？
千代 大阪あたりの業者がきて大きな網でいっぱい取っていくって聞いたわよ。それでもまだい
っぱい舞ってるって。
晶子 また見に行きたいな。
千代 そうね。

ゆう子、入ってくる。

ゆう子 どうぞ。
晶子 ああ、ゆう子さん、ありがとう。…あ
ゆう子 あ！

ゆう子、徳婆にお茶を出す。

ゆう子 すいません。
徳婆 ゆう子さん。
ゆう子 はい。
徳婆 はい。
ゆう子 玄関のお花生け替える方がええんちゃうか。
ゆう子 はい。

ゆう子、出て行く。

きよみとはるみ、帰ってくる。

はるみ おじゃまします。
きよみ くださいまー。
ゆう子 あ、はるみちゃん、いらっしやい。

きよみ、はるみ、入ってくる。

はるみ こ、こんにちは。
千代・晶子 こんにちは
きよみ あ、おばさんくださいま。
千代 おかえり。
晶子 おかえり、友達？
きよみ う、うーん。いとこのはるみちゃん。
晶子 あー！はるみちゃん！ゆう子さんの実家の子やんなー？おつきなつたな！ゆっくりしてい
よ。
きよみ あ！はるみちゃん見てみて！
はるみ あ、きよみちゃん家まだツリー飾ってる！
きよみ みて！みかんの飾り！
はるみ かわいい！
きよみ かわいいやろ。
はるみ かわいいいな。あ、今日お土産にうちで作ってるカトリーナみかん持ってきたで。
きよみ ほんまに？
はるみ 食べよう。
きよみ うん。
はるみ 私おばちゃんたちにも配ってくるな。

はるみ、みかん配る。

はるみ おばちゃんたちもどうぞ。
晶子 あ！あ、ありがとう。
千代 ありがとう。
はるみ おばあちゃんもどうぞ。

ゆう子、お茶持って入ってくる。

はるみ、きよみのとこにも配る。

はるみ ゆう子おばちゃんもみかんどうぞ！

ゆう子 ああ、ありがとう。
晶子 これカトリーナ？おいしいな。
千代 採れたてはやっぱりおいしいわね。東京でもカトリーナ売ってるけどこっちの方が断然おいしいわね。

徳婆、みかんを食べない。

千代 ねえ、これペコポンよりおいしくない？
徳婆 お前たちが何不自由なく大きくなれたのはペコポンのおかげなんやぞ！

徳婆出て行く。

ゆう子 あ…きよみ、今日はお客様くるからきよみの部屋で遊んどいてくれやん？
きよみ わかった！はるみちゃん、行こう。
はるみ うん

きよみ、はるみ、奥に行く。

千代 ペコポン全部枯れちゃったんだっけ。

晶子 もう3年もたつんやで…

千代 あの頃のこと忘れられないのかな？私らが生まれた頃、高く売れてペコポン御殿っていう家が何軒も建ったってね。

晶子 楽しいわな。そやけどこの村ますます寂しかったわな。あ、ゆう子さんお客さん来るんやんな？

千代、晶子、ジエンガを片付けて出て行く。

きよみ、部屋に入ってきてみかんを見つける。

ゆう子 どうしたん？

きよみ ううん、なんでもない。はるみちゃんのかばん取りに来ただけ…。

たけし おじやします。

ゆう子 はい。

ゆう子、玄関に行く。

玄関から声。

「こんにちは」「あ、村長さん。わざわざ来ていただいてありがとうございます」「こ主人さん、おりますか？」「あ、すぐに呼びに行かせます。3時からでしたよね、今日の説明会。どうぞあがって下さい」「ああ、すみません。おじやします」

ゆう子、たけし、話しながら入ってくる。

たけし こんにちは。

きよみ …こんにちは。

ゆう子 きよみ、ちよつとお父さん呼びにいつてくれやん？

きよみ はるみちゃんと一緒に行ってくる！

ゆう子 うん。畑におるはずやから。

きよみ わかった。

ゆう子 いってらっしゃい。

きよみ はるみちゃん、畑と一緒にに行こう！お父さん呼びにいくんよ。

はるみ わかった。

きよみ じゃあ、畑まで競争な！

はるみ うん、あつ！でも私畑の場所知らん！

きよみ、はるみ出て行く。

たけし 娘さん元気ですね。

ゆう子 そうですか？

たけし いくつなんですか？

ゆう子 今年で12です。

たけし あーそうですか。
ゆう子 お茶入れてきますね。
たけし あ、おかまいなく。

ゆう子、台所へ行く

2

けんじの「ただいま」が聞こえる。
ゆう子の「お帰りなさい。村長さんがいらっしやっています。」

けんじ あ、村長さん…すいません、畑に行ってたもので。

たけし ええよ、ええよ。

けんじ 今日は無理言ってますいませんでした。

たけし いや、区長さんが間にはいつてくれたほうがいろいろやりやすかったりもするさけ、これくらいはな。

けんじ ありがとうございます。まだ説明会まで時間ありますけど…どうしたんですか？

たけし ちょっとみてほしいもんがあつてな。

たけし、けんじに資料を渡す。

たけし ああ…これなんやけどな。合併したら10年以内にこの村の人口が4800人から3000人位に減ってしまうと言うシミュレーションなんや。工場を誘致するとか、なにか手を打たんかぎり減り続けるんや。

けんじ もし合併せんかったら、こっちですか？いずれにしても減り続けることは確実なんやな。何か手を打たなければいけませんね。

ゆう子、お茶を持って入ってくる。

ゆう子 どうぞ。あれ、きよみはどうしたんですか…？

けんじ きよみ？あつてないけど。

ゆう子 呼びにいかせたんですけど…

けんじ 行き違いになったんやろな！まあそのうち帰ってくらよう。(たけしに向かって)それで、例の件どうなりました？

たけし あーそやそや。言い忘れてた。ほぼ決定や。カラタチ農協の組合長に確認するわ。

けんじ ありがとうございます。

たけし あれ、携帯忘れてきた。

ゆう子 うちの電話使ってください。

たけし ちよっとお借りします。

けんじ どうぞ、どうぞ。

たけし、廊下に出て電話をかける。

ゆう子 例の件ってなんなんですか？

けんじ そのうちにわかるよ。そんなことよりこの家リフォームしようとおもとんのや。

ゆう子 え？リフォーム？

けんじ 見違えるようになるぞ。リフォームしたら。この家ちょっと古いんよ。もう四〇年以上経

つからなあ。俺が生まれる前に建ったんや。

ゆう子 今のままで十分じゃないですか！無駄使いです。お母さんに相談したんですか？

けんじ してへんけど。

ゆう子 そもそもそんなお金どこにあるんですか

けんじ ・は？ペコポんで儲けた金3千万ほどあつたやろ。お前使こてもたんか！

ゆう子 使っていないです。あれはもっとほかに何かあつたときのために使うべきやと思っっています。

けんじ 今はぎりぎりの生活で蓄えをできないんですから。

けんじ 金は貯め込むばかりではあかんのや。使って金回りをよくすることも大事なことなんや。

ゆう子 きよみのためにとっておきたいんです！

たけし、ゆう子、きよみの生活が険悪なのに気づく。

たけし OKや！…？

けんじ　そうですか、ありがとうございます。
ゆう子　ありがとうございます。お世話になってるみたいで。
けんじ　そろそろ準備はじめます。奥の部屋で待っていてくれますか？
たけし　もうそんな時間か。
ゆう子　ご案内します。
たけし　なんかすいません。

けんじ、ちゃぶ台を移動する。

ゆう子　あの！
けんじ　あとの準備頼んどくわな。
ゆう子　え、えっ！
けんじ　説明会にはお茶だけだしてくれたいから。
ゆう子　はい。

けんじ、ツリーを持って出て行く。
きよみ、はるみ、入ってくる。

きよみ　ただいま。
はるみ　ただいま。
ゆう子　お帰り。
きよみ　お父さんおらんかったよ。
ゆう子　ごめんな、お父さんも帰ってきたんよ。行き違いになってもたみたいやな。
きよみ　そっか。
ゆう子　はるみちゃんもごめんなあ。
はるみ　きよみちゃん家の畑ひろかったなあ。あそこでつくってんのって何なん？
きよみ　八朔と…あ、去年カトリーナも植えたんやで！私も手伝ったんよ！
はるみ　カトリーナの木めっちゃでかなんのやでえ。
きよみ　そんな大っきなんの？
はるみ　うちの畑にもこんどおいでよ。

きよみ　また部屋で遊んでるから。

きよみ、はるみ、奥へ行く。

ゆう子、準備し始める。

徳婆、部屋に入ってくる。

ゆう子　どうかされたんですか？
徳婆　私の薬どこにあるかわかる？
ゆう子　血圧の薬でしたら居間の戸棚にあるはずです。
徳婆　そうか、きよみの説明会3時からやったかいな。
ゆう子　はいそうです。
徳婆　ありがとう。

徳婆、無言で出て行く。

きいち　おじやましまーす。
ゆう子　はい。

きいち、入ってくる。

きいち　ああ、ゆう子ちゃん。いつもはるみありがとうございますな
ゆう子　いえいえこちらこそいつもお世話になってます。きよみもはるみちゃん来てくれることすごい喜んでて。
きいち　ほんまに？嬉しいわあ。あ、これ、けんじさんに頼まれてたんやけど説明会はこの部屋でやるんですか？
ゆう子　こちらです。
きいち　こんどカラタチと橘、合併するんやてなあ。
ゆう子　きよみもはるみちゃんと同じ中学校行けるって喜んでるんよ。
きいち　学校一緒やったら学校でも遊べるな。・・・そやけどカラタチの学校まで遠いしな。スクールバス走らせてもらわんと送り迎えせんなんな。またはるみ連れてくるさかい、中学入っても遊んじ

やってよ。
ゆう子 はいそうですね。あ、時間大丈夫ですか？
きいち そやったそやった。はるみー帰るでー。
ゆう子 はるみちゃんー、お母さん来てくれたでー。
はるみ はーい。

きよみ、はるみ、松源の歌、歌いながら入ってくる。

きいち 楽しかった？
はるみ うん！きよみちゃんとね、トランプでいろんなことしたで！
きよみ 歌も歌ったわな。
はるみ オークワの歌が一番楽しかったわな。
きよみ そうやな。
はるみ きよみちゃんちのクリスマスツリー、ミカンの飾り飾ってたで。うちんちも買ってよ。
きいち そのうちにな。ほなもう帰るで。
はるみ はーい。

きよみ、はるみオークワの歌う。

きいち おいでくで。
はるみ 待ってよ。バイバイ。
きよみ バイバイ。

きいち、はるみ、出て行く。
きよみ部屋に戻る。

ゆうこ 楽しかった？
きよみ バドミントンもしたんやで。
ゆう子 えっ、部屋の中で？
きよみ そうエアードミントン。

ゆうこ エアーやったらお母さんめっちゃ強いで。(何回かのラリー後、フェイント、スマッシュ！)
きよみ泡を食ってよろける。
きよみ お母さんずるいわ！
ゆうこ 勝負の世界は厳しいのよ！出直してきなさい！
きよみ はい！コーチ！

虎子 こんにちはー(袖で)
ゆう子 あ、はーい。

ゆう子、戻ってくる。

3

虎子、入ってくる。

虎子 まいどー。さむなつたなあ！
ゆう子 ほんまに寒くなりましたねえ！
虎子 ゆう子さん大変やなあ。準備ご苦労様。
ゆう子 虎子さんもお忙しいのにおりがとうございます。
虎子 虎子さんもお忙しいのにおりがとうございます。もう店も閉めてきたわ。
忙しいかないわあ。この時間お客さんらこやんさけよ。

中野、ヒカリ、入ってくる。

中野 あれ、虎ちゃんもう来とったんかえ。早いわして。
虎子 ああ中野のおばちゃん。
ヒカリ こんにちは。あれ？虎子さんちよつと痩せたんとちやいますか？
虎子 わかった？ちよつとバナナダイエツト始めたんよ。
ヒカリ そうなんですか。

中野、ちやぶ台を移動しようとする。

中野 ちよつと寒いなあ。(エアコンのリモコンを操作しながら)ピッピッピッ21度。
虎子 ほんまに寒なつたわなあ。ヒカリさんお腹おっきなつたんと違う？
ヒカリ もう5ヶ月になるんですよ。
虎子 もうちよつとお母さんやなあ。安産祈願に行ったかえ？
ヒカリ いいえ、まだなんです。
虎子 はやいうち行かなあかんで？お参りしてるときに生まれそうになったら大変やわ。
ヒカリ じゃあ近いうちに行ってみます。
虎子 あっそう言えば中野のおばちゃん、こないだのつけもんおおきによ。
中野 ええてええて。
虎子 今度また肉じゃがコロッケでも持っていかがよ。
中野 あれ、うれしいよ。虎ちゃんの作る肉じゃがコロッケ美味しいさけなあ。うちら皆虎ちゃん
の肉じゃがコロッケの時、ほんまにご飯がすすむんよ。
ヒカリ 私も大好きです。
虎子 ほんまかえ。
中野 なんか作り方にコツでもあるんかえ。
虎子 それだよ、隠し味にハチミツ入れるんよ。
中野 それほんまかえ。

マサル、太郎、入ってくる。挨拶

虎子 そうよ。太郎さん大変やつたなあ。
太郎 ああ、えらい目におうたわ。
中野 すごかつたらしいやして。
太郎 そうなんよ。まさか鳥インフルにかかるらておもわなんだわ。
中野 そうやるな。
太郎 正直やめることも考えたんやけどね。ここでは他に何もできやしな。もういっぺん一から
やり直すことにしたんや。
虎子 鶏ら自分で殺さなあかんかつたんかえ。
太郎 自衛隊と県の職員とでやつてくれたんや。20万羽やで。20万羽。じぶんでできるわけな

いわよ。
マサル あんなえようさん鶏おつたのに、どうやって殺したんよ
太郎 米の袋に詰めて、炭酸ガス吹き込んで窒息させるんよ。
ヒカリ かわいそうですね
太郎 鶏の足を掴んで袋に入れるんやが、足を掴んだとき、殺されるのがわかるんやるな、どえら
いおっきい声で「コケー！」って悲鳴上げるんや。それ聞くんがつかつたわな。未だに耳に残って
るわ。

虎子 なんてよ…。
マサル ずいぶん借金したんやるなあ？
太郎 ああはい…、借金して新しいひよこ買って育ててるんやけど、売れやんかつたらもうおしま
いやわ。
虎子 そやるな…。
中野 心配ないで、鶏インフルのことらみんなじき忘れてしまわよ。

問

マサル そりやそうと太郎、お前、まだ結婚せんのか？
太郎 え？…そりやあ、したいよ。そやけどなあ、こんな山奥の農村に嫁に来てくれる女(ひと)
おらんのですわ。
マサル そりやおまえの逃げ口上やど。
太郎 逃げてるつもりはないんやけど。
虎子 太郎さん、道成寺へいってみたらええで。縁結びで有名やから。
中野 清姫さんみたいに蛇になって巻かれてしまうかもしれへんけどなあ！
マサル ものは試しや。行ってこいや。
太郎 はい、そのうちに。

晶子、千代、入ってくる。

晶子・千代 こんにちは。

中野 ああ、晶子ちゃんに千代ちゃんやないか。
ヒカリ どうも。

晶子・千代 どうも。

中野 こっち戻ってきとったんかい。

晶子 ごぶさたしてます。もうすぐ正月ですので。

千代 お久しぶりです。

虎子 そういえば晶子ちゃんらはいまどこで働いてるんよ。

晶子 今は大阪でSPしてます。

虎子 SPってそんな横文字で言われてもな。

晶子 システムエンジニアっていうてプログラマーみたいなことしてるんですよ。

虎子 あれ、すごいわして。

晶子 あ、まあ……。

中野 千代ちゃんは何してんのよ。

千代 東京でデザイン関係の仕事してます。

中野 デザインって服とか考える、あの？

千代 あ、はい、一応ファッションデザイナーです。

虎子 そら凄いなあ。ファッションデザイナーらしてるからか、やっぱりオシャレやなあ。

千代 いえ、そんなことないですよ。

中野 それにしても、大阪と東京かえー二人とも都会やしてー

ヒカリ 素敵ですね。私都会に憧れて東京の大学へ行ったのに……まさかこんな山奥に舞い戻ってくるなんて思ってもいませんでした。

晶子 まあ、都会の生活に慣れると田舎は何かと不便やけど、どっちもどっちやで。

ヒカリ 結婚してから芝居を見に行ったり、コンサートに行ったこと一回もないですよ。

虎子 芝居にコンサアトか。よそ行きの服買わなあかんし高こつくなあ。

中野 私も若い頃に梅田コマ劇場へ美空ひばりショー見に行ってから行ったことないなあ。

虎子 ウンやる！村民会館へ美川憲一見に行っちゃして、

中野 ああ、そうそう。そうやった。あれもコンサートには違いないわな。あの頃美川憲一どさま

わりやってたけど、もう来てくれやんやろなあ。

ヒカリ でもやっぱり、都会ってあこがれます。私もまた東京行きたいなー

千代 そういえば、こう君お元気ですか。

晶子 (ちよつと)

中野 元氣よ。役場で頑張ってる。

千代 そうなんですか。

中野 そういえば、もう言うてる間に子供生まれるんよ。

晶子 ……子供？

中野 ……ああ！そう言えば晶子ちゃんに言うてへんかったかな。あれよ、この春コウタ結婚したんよ。

ヒカリ はじめまして。コウタさんの妻のヒカリです。

晶子 ……あ……ああ……ああ……あはは……。

ヒカリ コウタさんきたない腕時計つけてるから、今年の誕生日に新しい腕時計プレゼントしてあげたんです。

晶子 ……。

中野 何？いきなり腕時計って何のこと？

千代 お姉ちゃん、男なんて星の数ほどいるわよ。

晶子 あっ、そや、ちよつと洗濯物取り込んできます。

千代 お姉ちゃん。

晶子 出て行く。

入れ違いにカナ、椿入ってくる。

挨拶を交わす。

千代 あっすいません。

ヒカリ いえ……晶子さんもお忙しいみたいですね。

千代 ……まあ。

ヒカリ もう冬休みなんですわね。

カナ ええ。

美代、秀爺入ってくる。挨拶

椿 あれ、美代、おばあさん大丈夫なん？

美代 今日は調子いいみたいやから。
椿 あっそうなんや。
美代 ちよっとゆう子さんのお手伝いしにいつてきます。
千代 あっ、じゃあ私もこれで。

美代、千代、奥へ行く。

虎子 美代ちゃんとも大変よなあ。
椿 おばあさんがずっと寝たきりでなあ。
虎子 2人暮らしやからなあ。
椿 うーん。
カナ そういえば美代ちゃんもうすぐ結婚やって？
ヒカリ そうなんですか？
中野 なんがちよっと前に美代さんが彼氏と二人で歩いとった、って噂あったなあ。いよいよ美代さんも片付くんやって楽しみにしてるんよ。
虎子 きれいやろうなあ、美代ちゃんの花嫁姿。・・・あつ！あたしらで着付けしてあげよか。
中野 それやったら、ヒカリさんのウエディングドレスまだあるんちゃうかあ、それかしてもらええわ。
虎子 ウエディングドレスの着付けしたことないけどなんとかなるやろ。
中野 椿さん、いつ式あげるとか聞いてないんかえ？最近見かけやんけど。
椿 あー、あの、なんかそれ、別れたらしくて。
虎子 え、どういふことよ。
椿 家に寝たきりのおばあちゃんいるって言ったとたん急に態度変わったらしいんよ。
虎子 なんやそれ。美代ちゃんかわいそうに。
中野 ひどい男やな。そんな男とはさっさと別れた方がええわ。
カナ うーん。おばあさん、老人ホームはどうなんですか？
椿 お金もかかるしなかなか：私もおじいちゃんがヒカリさんのところでお世話になってるから、薦めてはみたんですけど。
ヒカリ え？橘苑ですか。
椿 あっ、いつも祖父がお世話になってます。

ヒカリ いえ。
カナ やっぱり、橘苑も満員なんですか？
ヒカリ そうですね：予約待ちばかりで。
虎子 そうなん？死ぬのを心待ちにするっていうのもなんだかねえ。
ヒカリ はあ、確かにそうですよね。・・・お年寄りが増える一方なんですけど、建て増しの話もなかなか進んでないみたいです。
虎子 また大変な仕事よなあ。昔は老人ホームなんていうしゃれたものなくて死ぬまでずっと家にいたのにねえ。
中野 そうやなあ。昔は家族多かつたし、家でミカン作ってたんで面倒見れたんやけどなあ。もう面倒見るもんがおらんようになってきたさけしゃーないわな。

ゆう子、美代、入ってくる。

虎子 あっ、ゆう子さんに美代ちゃん、ありがとうやで。

お茶を配りだす。

ゆう子、配り終われば出て行く。

美代、配り終われば座る。

虎子 (周りを見回して) なんか冷えたなあ！
美代 最近急に寒くなりましたね。
虎子 違うよ。村のことよお。昔はもうちよっと元気な村やったんやけどなあ。
中野 ペコポンみかんと隣村のカトリーナみかんで張り合ってたなあ。
虎子 ペコポン枯れてもたからなあ。
美代 あっという間に広まってしまいましたよな。
ヒカリ 原因は病気がいいですけどね。
中野 コウタもそないなこと言うてたわなあ。
マサル あんな急に全部だめになってまうもんなんやなあ。鶏のときはインフルエンザやって原因がわかっているけどペコポンははつきりとはわからんのでなあ。カトリーナは枯れんでペコポンだけ枯れるちゆうのはペコポンが弱いからなんやろなあ。

太郎 ペコポンなくなつて出て行く人も増えたわなあ。
虎子 畑荒れ放題でもう元の畑にもどせやんで。雑木が大きくなってきてるしなあ。害虫増えるしどうにかしてほしわ。
美代 うちの畑にもダニとか、アブラムシとかが来て困るんですよね。
カナ 人の畑から来る害虫やと駆除しに行けませんしね。川の堤の草刈りはボランティアでやってくれますが。
椿 空き家も増えて、シロアリの巣になってるみたいで、移ってきたら大迷惑です。
秀爺 合併の話が持ち上がってきたのも、この村の現状を見てのことやったんかいなあ。ちょうど潮時なんやろなあ。

間

太郎 山村留学の応募はないんか。
マサル あー応募はあるんやけど仕事ないから来てもらえやんのや。
中野 来て貰っても生活出来やんから…なあ。
マサル 子供だけの応募も里親のなり手ないさげよ。
秀爺 年寄りばかりで子供の世話らできやんわな。
中野 ああカナさん、この前来てた子はどうなったんよ？
カナ 三学期終わったら埼玉に帰るんですよ。
中野 あれそうなん。寂しなるな。
カナ やつと学校でも打ち解けてきたところやったんですけど。
虎子 なんて帰ってまうんや？
マサル ああ、里親の山中さん、秀爺とおんなしくらいの年やろ？さすがにもう面倒見てあげれやんらしいわ。
ヒカリ それに、山中さん、橘苑に入るみたいなんです。
虎子 ああ、そおりやしやあないな。
中野 ずっとおれたらええのにな。
ヒカリ まあそうもいかないですよね。
カナ 寂しくなりますね。
マサル …また大人数で神輿担ぎたいわあ。

太郎 マサルさん、去年御輿担いで、最後の神社の階段かけあがりて腰いわしたでしょう？もう止めといたほうがいいですよ。隣村の応援増やしてもらおらよ。
中野 やっぱ年には勝てやんやろ。
秀爺 子供御輿、今年は軽トラに乗せて村回ってたな。こども4，5人が太鼓をたたいたり笛吹きながら歩いてたわ。
マサル 子供御輿いくら軽いといつても4，5人では担がれへんからしょうないわよ。
虎子 大人の御輿もそのうちトラックに載せなあかんようになるんちゃうか。
中野 笛ふく者おらんようになったらカセットに録音して流せばええやん。太鼓も録音したら運転手一人で祭できるで。
秀爺 わしの目が黒いうちはそんなことさせんぞ！ぜったいにな！
虎子 まあ、そんなことにはならんやろけど、もしそうなたら祭りもおしまいやなあ。
マサル 近くの村と協力しあって祭だけは盛大にやらんとなあ！
太郎 子供たちに笛の吹きかたきちんと教えやんなあ。カセットの音になってまうさげなあ。
美代 お祭りって何のためにやるんですかね？トラックに御輿載せてまでやるもんなんですか？
秀爺 わしはくたばるまで太鼓叩くで。
太郎 おお！さすがじいさん。
マサル 早よくたばって俺に太鼓叩かせてくれよ。
秀爺 冗談は顔だけにせえ。

笑い

ヒカリ あ、もうすぐ時間ですな。
虎子 こんだけ？
美代 なんか井戸端会議みたいになりそうですな。
中野 自分らの村が合併すんのに、説明会にも来やんのか。
マサル 少ない方がええやんか。意見いいやすいで。
美代 どこと合併するんでしょうね。
虎子 まあ、ゆず市かスタチ町かカラタチ村とちゃうかー
秀爺 噂ではカラタチ村らしいで。
中野 ほんまかえ？カラタチまでえらい遠いわしよ。

虎子 そうなったら役場、カラタチになるんやろ？コウタさん役場勤めやのに大変やんか。
樫 この際引越したらええんちやいますか？
ヒカリ そうですねえ。やっぱりこの子にも大きな学校に通わせてあげたいですし。複式学級で4、5人で授業受けさせるの可哀想ですから。
カナ え、いやでも、やっぱり村に子供すくななるんはちょっと…。
虎子 そうよなあ！うちも中野の叔母ちゃんおらんようになつたら寂しいわ。
中野 いやいやいや！引越したらするわけないやん！なあヒカリさん。
ヒカリ えっ、ええ…まあ…。(お腹をさする)

周り (シーン) …

虎子 …合併したらろくなことないなあ！
みんな そうやなあ。(同意)

4

けんじ、たけし、入ってくる

けんじ お待たせしました。始めさせていただきます。

全員姿勢を直す

けんじ 皆さんお忙しい中ご足労いただきありがとうございます。この度の全国で実施されている市町村合併に関しまして橋村はカラタチ村と対等合併することになりました。これまでの経緯と今後について皆さんのご意見を伺いたいと言うことで村長さんに来ていただきました。村長さんよろしくお願います。

たけし 村長の清水です。平素から村の繁栄のためご協力ありがとうございます。

虎子 なんでカラタチ村なん？

マサル ほんまや、いままでみかんで競い合ってきたのに急に言われても。

太郎 他のところはだめやったんですか。

たけし 周辺の市町村とも全部話し合いの場をもちました。その結果、カラタチ村以外はすべて吸収合併になるんです。カラタチ村だけが対等合併で受け入れてくれたんです。

美代 吸収と対等ってどう違うんですか？

たけし 対等合併でしたら橋とカラタチが協議してお互いのこと決められますが、吸収合併でしたら全部相手側にあわせなければなりません。水道代やゴミの出し方や、消防団もなにかも向こうの方針に従わなければなりません。

マサル 向こうの村の方がかいやろ。対等合併ら言うても吸収合併と変わらんのちゃうんか。

虎子 協議して話し合うゆうても、多数決やったらうちら負けてまうわ。

太郎 大体この合併ってお金目当てなんやろ。

マサル どういうことや。

太郎 合併したら国から特例債を借りられるんよ。借りた額の3割だけ返せばええんや。残りの7割は国が出すちゆうことなんや。

マサル 特例債？その金が目当てで合併するんか！金かね金かねて、おまんら汚いなあ。

たけし (咳払い) 橋村の財政は年々厳しくなっており、状況から見ると合併は避けては通れない問題です。頼みの綱のペコポンも三年前には枯れてしまい、現在橋村の歳入の88%は国からの地方交付金でまかなっています

太郎 88%？

たけし 今合併しないと国からの地方交付金が減って村の経営が厳しくなります。しかし、合併したら合併特例債で財源がかりられます。その合併特例債で今より皆さんが住みやすい村を作ることが可能です。そのことから私達は村の維持のため、皆さんの生活のため、合併は必要だと判断しました。

カナ それって合併させて地方交付金を減らしたいだけですよね。

太郎 アメとムチか。きたない政策やなあ

問

けんじ 合併したらどういふふうによくなるのか、そして合併特例債でどういふものに金を使うか説明してください。

たけし あっああ、まずコミュニティバスを運行します。このバスは、スーパー、役場、診療所などを巡回します。

美代 ほんまですか？

たけし 便利やな。

美代 そのコミュニティバスの乗車代はおいくらくらいですか。
1乗車200円です。

たけし 本当ですか！うちの前で止まってくれたら嬉しいんですけど。

マサル そりゃいくらなんでも厚かましいで。

美代 祖母は足が悪くて遠いとバス停まで歩いていけないんです…！そこをなんとかお願いできませんか…！

たけし は、はい。まあ検討してみます。

秀爺 病院へ行く日だけ回ってもらおうようにしたらええんちゃうか。電話しておくんよ。

たけし 良い考えだと思えます。…えーっと他には、道路を拡幅し、整備します。

虎子 砂利道舗装してくれるんか？

たけし はい、アスファルト舗装します。車での移動が楽になると思います。

虎子 そこいったとこの山道もちゃんとしてくれるんか？

たけし はい、舗装工事を予定しています。

虎子 嬉しいよ。軽トラで巡回販売初めようと思ってたんよ。

太郎 うちも卵の出荷がしやすくなるなあ。

たけし あと、光ファイバーも繋いでもらいます。

秀爺 光ハイパーってなんよ。

太郎 テレビの映りがよくなるんよ。

秀爺 ほんまか、それええやんか。

たけし えー、他にも、運動公園の整備や、介護福祉施設が整備されていない地区への施設整備などがあげられます。

虎子 意外と合併したらええことだらけやなあ。

村人ざわつく。

たけし 他に質問はないですか。

ヒカリ (手を挙げて)あの、役場はどうなるんですか。主人が働いてるんですけど。

たけし 役場の本庁はカラタチになります。おそろくご主人も異動に…。

ヒカリ やっぱりそうですか。

虎子 カラタチの役場まで車で一時間近くかかるで。それに、冬場は道路が凍り付いてたどり着かんのとちゃうか。

ヒカリ 引っ越さなきゃいけませんね。

中野 どうしても合併はやめれやんのか。

たけし まあ、そうですね。

ヒカリ 村長さん、合併しなかったら地方交付金が減るんですよ。

たけし はい。ということは役場職員の給料も減るんですよ。

ヒカリ まあ…そうですね。

たけし それは困ります。子供だって生まれるのに。

カナ あの、あたし小学校で教師してるんですけど合併したら廃校に…なんてことないですよ。

たけし 子供達が残っている限り学校は残す予定です。

カナ そうなんですか。よかった。

中野 よくないわ！学校残っても、役場は残らんやないか。

ヒカリ お母さん、もういいじゃないですか。

中野 なにがええんよ。なんで合併してコウタが仕事場変えられるんよ。おかしいわ。

ヒカリ 引っ越せばいいじゃないですか。

中野 …。

虎子 役場無くなったら役場の職員何人いるんか知らんけど一気に寂しなってしまふなあ。役場あてにして商売してる人も一緒にカラタチへ行ってしまうんやろなあ。

秀爺 役場職員って何人いてるんよ？

タケシ 約90人です。あとパートとか入れたら130人位ですね。

虎子 その人らがおらんようになるわけか。おおいわなあ。

マサル 100人以上の雇用がいづれこの村からのうなるちゅうこっちゃ。

秀爺 そういうこっちゃなあ。

美代 合併したらますます寂れてしまいますね。

虎子 合併したらええことだらけちゃうことやなあ。

マサル 役場だけとちゃうでえ。農協も合併することになってるんやでえ。

太郎 そうやるなあ。農協職員って何人してるん？
マサル 100人余りやな。
美代 この村ほとんど冷え込んでしまってますね。

問

椿 合併のお話はよくわかりました。ちょっと用があるのでかえってもいいですか。
マサル 何言うてんのや…？
椿 私、以前から職場の近くに引っ越そうか悩んでたんですよ。でも、これを機に引っ越すことに決めました。だから、もう帰っていいですか？
マサル なんやそれ！おまん、この村が好きとちゃうんか！
椿 好きとか嫌いとかの話やありません。こんな山奥の、人がどんどん減っている辺鄙なところでもう生活できないんです。いくら車があるいうてもガソリンスタンドまで一時間近くかかるんですよ。それに、いままで大勢村出て行ったし、これからだって出て行くでしょ。なんで私だけがそんなこと言われなあかんの？

全員、絶句。

椿 ヒカリさん、あんたも引っ越すんやろ？
ヒカリ コウタさんが異動したら、私もカラタチ村に引っ越します。
中野 引っ越しまですることないんちゃう？
ヒカリ でもコウタさんの役場がカラタチになるなら…。
中野 車で行ける距離やんか。それに、向こう行ったら物騒やで？
ヒカリ 橋もカラタチもそんなに変わりませんよ。
中野 でもヒカリさん妊娠してるんやし子供落ち着くまでこっちにおればええやん。子育てすの大変やで。私も心配やさけ引っ越しは…。
ヒカリ そんなに引っ越しが嫌なら、お義母さんはここに残ればええやないですか！
中野 な、なんやて…。
マサル ほれみろ。合併したらろくなことないやないか。
美代 合併はもう決まったことなんですよ

虎子 そうよ。うちだってこれから新しい商売始めんのか
マサル そんな合併らせんでも始められるやろ。
虎子 道路が今のままやったら巡回販売らむりなんや。
美代 私かて、病院の送り迎えだけでガソリン代けっこうかかっているんです。二百円のコミュニティーバスがどれだけありがたいか。
マサル たかがコミュニティーバスやぞ？
美代 介護の大変さわかってないからそんなこと言えるんです！それだけで、どんだけ楽になるか！おばあちゃんのせいで、ずっと、ずっとつらい思いしてきて。それくらいわがまま言って何が悪いんですか！
マサル でも、みんなまた一から頑張って村立て直したら…。
太郎 マサルさん、今更言っても仕方ないやろ。
マサル なんや太郎まで…。さっきまで汚い政策とか言うてたやろ。
太郎 もう合併決まったことなんやからしゃあないやん。
マサル 先生、先生はどうや。さっき合併嫌がってたやろ。
カナ 私は別に合併してもいいです。
マサル は…？
カナ 学校が無事なら、私は別に合併してもかまいません。
マサル さっきとえらい態度違うやないか…。先生、僻地手当って魅力的よなあ…。
カナ ……
マサル やっぱりな。

美代 僻地手当て…？
虎子 ここみたいな僻地の学校の先生は、給料1割増になるらしよ。
マサル みんなこの村が好きやないんか！そんなちっぽけな理由で、ほんまにこの村がうなってもうてもええんか！
秀爺 マサル、いい加減にせんか。
マサル …爺さんはどう思ってるねん。
秀爺 もう若いもんに任せろわ。
マサル …！そうや！ペコポンまた作り直したらええんや。みんなでもう一回やり直そらよ。
けんじ そのことに関してやけどなあ。(カトリーナを取り出して)これはカラタチ村のカトリーナみ

かんや。合併して、これからはこの村でもカトリーナみかん作ろうと思とんのや。
マサル は？
けんじ みんなも一緒にカトリーナみかんつくろら。俺は去年カトリーナの苗植えたんや。
マサル なにゆうとるんや。ペコポンはどうなったんやねん。
けんじ ペコポンはもう病気に弱いから作れやん。
マサル なんて諦めるんや。病気にかからんように改良したらええやろ。
けんじ むちや言わんといてよ。三年前の二の舞はもうごめんや。
マサル 二の舞?!三年前:ペコポン枯れたとき:お前言ったわなあ。またペコポン作り直そら、みんなで頑張ろらって:あの時の言葉は全部嘘やったんか!おまんらもそうしようって。……なんや?おまんらもうペコポンはどうでもいいんか!

問

たけし じゃあ、皆さん、カラタチ村との対等合併についてご理解いただけだと思います。まだ何かご質問等ありますか?
マサル :おまん、合併したら仕事どうすんのや。合併したら村長らできんくなるやろ。
たけし それは…。
マサル 助役にしてもらう話になっとるんやろ。俺聞いたぞ。
けんじ マサルさんええ加減にしてくれ!俺らはただ、村のために合併したいだけなんや。
マサル よう言うわ
けんじ どうしたんや。この前一緒に飲み行ったときはそない合併反対らいうてなかったやないか。
マサル そのときはまだ知らなかったんや。
けんじ ?
マサル おまん、合併したら農協も合併して組合長になるんやってなあ。どうせカラタチ農協のメンバーに手え回したんやろ。

☆みんな 「うそやろ」とかざわざわ

マサル それで村のため合併やって?笑わせるわ!
けんじ ちよっと待ってくれ。俺は……、

マサル 俺は農協職員として34年間、毎日毎日必死で働いてきた。それこそ汗水たらして働いてきたわ!そやのに:なんで俺じゃなくておまんやねん!橋農協の組合長は俺がなることにきまってるんや。そやのになんでお前が:なんで俺やないねん!おかしいやろ!ふざけんな!
けんじ 俺はあたらしい町になって中心部のカラタチばかりが栄えるようでは駄目やおもてんねん。橋村が今以上に栄える方法をみんなで考えたいんや。俺にはまだ具体的な案はない。みんなの力を結集したいとおもてる。ただし、合併することが前提の話や。俺は農協の理事の人らにこのことを訴えたんや!今のままでは橋農協もつぶれてしまうって。理事の人らは次の組合長は若い人によってもらおって話していたとこやったんや。それで合併した農協の組合長に俺を推薦してくれることになったんや。

秀爺 けんじ、おまえがこの村をなんとかしようと思ってる気持ちはようわかった。そやけど人が減る一方やのに今更なにやってもあかなよ。こんな山に囲まれたところで何にもできなして。

美代 若い人少なくてお年寄りばかり集まって何かできることありますか?

太郎 うちの鶏の卵生ませるのに忙しから何も協力できんぞ。

ヒカリ うちが公務員ですから協力いわれてもちよっと無理です。
巡回販売で手一杯なんや。他のこと考えてる暇らないわ

椿 引越すから私は関係ないですよ。

カナ 私ほもともとここの人間じゃないですし。

マサル そもそも俺は合併ら反対や!簡単におまんの思いどうりになるら思うなよけんじ…!

虎子 なんやマサル、さっきから聞いとつたらおまん、合併のせいで組合長になれやんかったから

反対してんのか!

中野 なんや、あんた今頃わかったんかえ。

マサル 黙れ!

中野 マサル、自分が組合長になれるんやったら合併に賛成ってことなんやな。

美代 今までの全部嘘だったんですか?そんな理由で反対だったなんて、最低です!

マサル うるさい!お前から合併したら得するて分かったとたんに手のひら返しよって。

太郎 マサルさん、もうやめとけよ!ええ加減にせえよ!

椿 そんなしょうもないことでけんかはやめてください!

マサル しょうもない?だと!お前はさっさと村から出て行け!

虎子 ちよっと、今のは言い過ぎやろ!

怒号が飛び交う。

マサル 出ていきたい者はみんな出て行け。
美代 組合長になったら給料2倍になるんでしょ？
中野 あんたも出て行ったらええわ！
ヒカリ お母さんも本当は出て行って欲しいんでしょ？
虎子 「うちの家の前ちゃん舗装してもらわな困るで。」
カナ 私にお金目当てやろって言ってたけど自分の地位欲しいだけやん！
マサル (太郎に向かって) このチキン野郎おまえも鳥インフルにかかってしまえ！
タケシ (美代に言い寄られて) 「バスはあんたのハイヤーと違いますよ。私は聖徳太子じゃありませんよ。」
椿 帰っていいですか？

5

徳婆入ってくる。村人、黙る。

けんじ なんや母さん。

徳婆 えらい盛り上がってますなあ。

けんじ こんなとこに出てきたらまた血圧あがるで。薬飲んでるんか？

徳婆 大丈夫や。

村人みんな座る。

徳婆 みなさん、みなさんのお気持ちはよくわかります。わたしは皆さんを責めるつもりはすこしもありません。自分の生活がたちゆくかどうか、それが一番です。村が栄えるかどうかは合併しうがしまいが関係ありません。国の政策に踊らされたいかん。

けんじ 何がいたいんや？

徳婆 おまえはだまつき。

けんじ …

徳婆 先ほどからの皆さんの話を聞かせていただきました。思い起こせば昭和の大合併の時、小さな村がいくつも合わさって橋村になりました。広いばかりで人口はたったの一万三千人ほどしかなかった。それでも村の運動会いうたら大勢集まってびっくりしたもんや。それぞれの地区のもんが一生懸命走ったり跳んだりして応援するのも楽しかったわな。

秀爺 そうやったなあ。あのときはみんな合併してよかったゆうたもんや。最初の綱引きはわしらの地区が優勝したんや。

徳婆 その運動会もだんだん人が集まらんようになって、中止になったまももう20年以上や。合併から50年ほど経ったわけやけど、だんだんと人も家も少のうなっていくよった。合併して良かったって思うたのは最初の頃だけやった。今度の合併で今以上に過疎になるやろな。村長さん、いまこの村の人口はどのくらいですか？

たけし 4800人ぐらいです。

徳婆 三分の一か。今までの村長さんや議員さんらはみんな村おこしや活性化やゆうていろいろ案を出してくれよった。

太郎 滑り台とかな。

美代 あの滑り台って活性化のための案だったんですか。私が子どもの時にできて嬉しかったん覚えてます。まあ、200円もしたから一回しか滑ってないですけど。

虎子 あの滑り台の長さはちよっとの間日本一やったんやで。

マサル すぐ抜かれてしもたけどな。

中野 水の滑り台とかもできたわな。あれは無料やったさけ、来る人多かったんとちやうか？

マサル ウォータースライダーのことか。多かったけど、村の人ばかりやったんよ。

虎子 キャンプ場にバンガローも作ったわな。

中野 あれは食材持ち込み禁止にしたらよかったんよ。

太郎 鶏肉やったらうちの鶏用意するで。

中野 かしわのバーベキューらおいしないわ。うちの店やったら鹿肉とか猪肉用意できるで。

太郎 鶏肉は胃にもたれんでええんや。

秀爺 肉の問題ちゃうやろ。どっちにしるどれもうまくいかなんだやるなあ。

中野 ・・鹿にかけっこさせてるところあったわなあ。

太郎 バンビ王国とかいうて、独立国になったんとちやいますか。

マサル あれまだやってるんか？

虎子 まだやってら。今年のゴールデンウィークに初めて行って、試しにバンビダービーの券こ

たら鹿肉当たったんやで。

太郎 日本中にそんな独立国ができてるらしいけど、いつまで続くもんやら。そんな一時的な思いつきで村が栄える訳ないやろ。

秀爺 まあ、よその村のことよりこの村のこと考えんな。

美代 なんて失敗ばっかりしたんでしようね。

マサル そりゃあ、よそのモノマネやったからやろ。日本一の名前を競ってもあかんちゅうこっちゃ。中野 村おこしに成功してるところってどんなとこなん？

たけし 20億かけて吊り橋作ったところは観光客であふれているそうです。

太郎 20億か……。思い切ったもんやなあ！とても真似もできんわ。

たけし 普通はその地域独自の農産物をうまく利用したところが多いです。たとえばゆずをつかって、ジュース、ポン酢、ゼリー、こしょうとかいろいろなものを作って成功しているところもあります。

中野 ゆずかあ。うちの村でもできるんとかちゃうんか。

ヒカリ わたしもゆず好きです。

たけし 二番煎じはたいていうまくいかないようです。

虎子 そらそうやるな。オリジナリティーというのが大事なんよ。

中野 それやったら、夏に虫見に来てもらうのは？うちとこの谷らきれいやで。

美代 6月しか見られへんやないですか。

カナ 橋村といえは宝来堂でしょう。

秀爺 あそこの祭りは室町時代から続いとるんやで。国の重要無形文化財よ。

カナ 子供らが一生懸命調べてました。

中野 昔は和紙作りもようやとったわ。

虎子 堀田さんところまだ道具おいとらな。

中野 橋の和紙は破れにくいさけすごい有名やったんやで。

マサル やっぱりなんか特産品つくろらよ。ペコポンに替わる、この村だけのなんか。

特婆 皆さんが今言うてるように真剣に考えるのはいいことや思います。人間いうんはダメや思うても最後まであがいて立ち上がるうとせなあかん思います。それでもいつかこの村に誰も住まんようになる日がくるかもしれません。それを思うだけで胸がつぶれる思いです。……私はみなさんに提案したいことがあります。宝来堂のお祭りや。あの室町時代から続いている祭、まあ言うたらみなさんの心のふるさとやろ。出て行った人らに声かけたらきつと来てくれるで！日本中に散らばっているこの村出身の人らに声かけて年にいっぺん集まるやないですか。盛大に祭やるやないですか！

秀爺 そうやな。

マサル そうや、それ良い考えや。

けんじ 村長さん昔の住民名簿ありますよね。

たけし あると思います。

中野 ついでに同窓会もできるな。

虎子 おばちゃん、初恋の人に会えるでえ。

中野 そんなおらんわ。

美代 皆さん若返りますね。

中野 美代ちゃんそんなこというて。

虎子 おばちゃんまんざらでもない顔してらしよ。

美代 虎子さんも嬉しそうやしよ。

みんなのざわめき

けんじ えー、それでは話が説明会の主旨とはかなりできてきました。これで説明会を閉じさせていただきます。みなさんありがとうございます。橋村の未来が開けてきたように思います。まだ正式に組合長に決まったわけではありませんが農協が先頭に立ってがんばっていきますのでみなさまのご協力をお願いします。

たけし 今日ほんとうにありがとうございます。あたらしい村の名前は皆さんのアンケートで決めさせていただきます。

ケンジ きょうはお疲れ様でした。

村人、出て行く。きよみ入ってくる。

カナ (きよみを見つけて) きよみちゃんこんばんは。

きよみ 先生こんばんは。

カナ クリスマス楽しかった？

きよみ はい、もう宿題全部やっつてしまいました。

カナ そうですか、えらいなあ！じゃあ良いお年を！

きよみ 先生も良いお年を！

たけし去る。千代、晶子入ってくる。

きよみ ずっとおばちゃんらとジエンガしてたんやで。

千代 きよみちゃんジエンガ上手なんやで。お姉ちゃん何やっても負け組ね。

晶子 うっさいわ！私は今から勝ち組じゃ！もう一回やるで！

ジエンガ組み立てる。

けんじ戻ってくる

千代・晶子 おかえりー！。

きよみ おかえりー。おとうさん、出たな！父上！ここで会ったが百年目。

けんじ おお、いざ尋常に勝負せよ。

晶子、法螺笛。

ゆう子 さあ、お夕飯にしますよ。

きよみ ええー！

ゆう子 腹が減っては戦はできぬ、やる。

千代 ハンバーグのようね。

ジエンガに照明当たる。

幕